

泉大津市長旗杯争奪 泉大津大会
【感染予防対策並びに運営遵守事項について】

全日本少年公式野球連盟
大阪支部 泉大津ヤング
大会会長 平松 成夫

◎感染予防基本遵守事項について

※：接触感染の防止から直接手に触れる事は、可能な限り回避する。【薄手のナイロン手袋装着か直接触れた場合には速やかに適時手洗いやアルコール消毒の実施】⇒ 特に書類関係や備品や用具類、施設のドアノブその他、全般にわたり注意・心掛けて下さい。

※：飛沫防止対策として密になる場合には、熱中症対策も考慮しながらマスクの装脱着を⇒拠点から試合会場への移動・試合会場・試合終了後の拠点や自宅への移動等。【屋外の場合には、ソーシャルディスタンス2メートルが望ましいが、離隔1メートルで密から除外容認します。(参考文献引用)】

※：大会主催者としては、各試合会場使用に際し、施設管理者からの感染予防対策指示事項については、グラウンド・観客席・トイレ・諸室【本部席・放送席・審判員控席】処々の必要な対策品や大会実施運営手法については大会主催者【施設使用者】として準備・対応します。

※：大会参加者【参加チーム】は、施設の利用者としてその必要な対策を講じて下さい。⇒身の回りの感染予防対策【マスク・アルコール消毒除菌液・ハンドソープ・アルコール除菌シルコットシート・ペーパータオル・飲み物は全て紙コップ・薄手のナイロン手袋・シリコン手袋等（必要に応じて装・脱着）】をはじめ、三密防止の対応等々の対策必要な措置【帯同保護者含む】と熱中症対策も含めお願い致します。以上基本的事項とします。

①：試合会場における対応について

- ・チーム会場への到着の本部受付報告については、本部受付にて大会主催者より参加記念品等の受け取りについては、チーム関係者【3名～4名】で対応願います。
- ・受付に際して、事前提出依頼したチーム総括チェックリスト【様式1】を大会担当者役員に提出し、本部の審査・確認を受ける事。また、チーム内個人チェックリスト【様式2】も帯同者全員作成持参する事
- ・選手並びに関係者の本部挨拶は、チーム代表【チーム相当職】の挨拶で、選手整列挨拶は不要とする。
- ・指導者・選手の資格審査については、整列審査は省略しチーム役員【2名】が当日の参加者の各証を集約持参し、当日の追加登録も含め、大会役員の審査を受ける事とする。【書類関係の確認の際には、直接手を触れる事をさげ、薄手の手袋装着か、直接触れた場合には、相互、速やかにアルコール消毒を実施すること。】
- ・道具審査については、チーム役員【2名】が立ち合い、審査を受ける。【審判員からの指摘事項や指示事項は、速やかにチーム関係者に周知措置する事とする。】
- ・メンバー表の交換については、球場責任者・審判・指導者・主将で実施する。
- ・試合会場での待機中は、三密とならないよう分散して待機する事。【食事・補食・ダブルヘッダーでの対応含む】

②：試合開始から試合終了までの対応について

- ・試合開始時の挨拶・試合終了時の挨拶についての整列方法は、【開始前監督、主将・終了後攻守9名】
- ・試合中における両チームへの要請について
 - I：給水については個人対応として共有使用不可です。
 - II：ベンチ内の声援は、飛沫対策を考慮・配慮して下さい。
 - III：試合中のハイタッチや握手は、素手で行わないで下さい。
 - IV：上記については、エアータッチ・腕クロスタッチ等、チーム発案対応して下さい。
 - V：試合前の円陣やイニング間の円陣は、飛沫対策より声出しは極力抑えて下さい。
 - VI：ヘルメット・バットは、適時除菌等を行ってください。【個人のグラブ・手袋は個人で行って下さい。】バット引き等の選手もインターバル時等に適時手洗い・除菌消毒を行ってください。
 - VII：ベンチ内の指導者・控え選手は、マスク装着を基本とするが、熱中症対策を考慮し適時・適切な脱着対応は可とします。
 - VIII：ボールボーイは、ボール手渡し等があるので、イニング間の間に手洗い若しくは、自チームベンチに戻りチーム備え付けのアルコール除菌をする事。【マスク装着基本とするが、熱中症対策も考慮して、一定の間隔（屋外1メートル）あれば、マスクなしは可とする。】
 - IX：試合終了ベンチから退室時には、指導者が立ち会った上で、使用した場所のアルコール消毒除菌し退室すると共に、チーム役員より本部に報告する事。
 - X：両チーム選手は、試合中ボールに直接接触れるので、イニング間にはこまめに手にアルコール除菌に努める。【ロジンは共用しない事】

③：試合開始から試合終了その他事項について

- I：審判員は、マスク装着でのジャッジを基本とするが、熱中症対策や体調に合わせて、脱着は可能とします。【イニング間や給水タイムにおいて、球審は、手にアルコール除菌に努める。他の審判員も必要に応じて準用する。】※準決・決勝戦までは、当該試合チーム審判員2名派遣願います。
- II：放送関係について
 - ・対戦試合チーム各2名で、放送・アナウンスをお願いします。
 - ・屋内外を問わず放送スタッフは、マスク装着を基本とする。【臨機応変に装・脱可とします。】
 - ・放送アナウンスに際して、関係参考資料に直接手を触れての対応の場合は、適時適切に、アルコール消毒液・除菌シートにて消毒・除菌に努めて下さい。
 - ・攻守交替時の放送機器の手渡しの際にも、必要な消毒・除菌に努めて下さい。
 - ・大会記録や関係資料大会本部への提出や返還資料については、クリアファイル等に入れて、提出・返還お願い致します。
 - ・試合終了後、退席の際には、放送機材・机椅子等、アルコール消毒除菌して退席お願い致します。

④：会場内でのその他注意事項

- I：保護者応援についても、感染予防基本遵守事項の周知徹底をお願い致します。
- II：喫煙箇所が設置されている場合には、喫煙者におかれましては、所定の場所にて携帯灰皿・据え置き灰皿で、屋外1メートル間隔確保のなかで、適時適切な対応を心がけて下さい。